

～環境学館いずみ運営ボランティアによる「いずみガイド」～

10月のテキゴト

10月から開始した「生ゴミ堆肥作り講座」の通信です！！

～「生ゴミ堆肥作り講座」～

10月4日（火）午前10時より、ごみの減量化を目的に「かんたん生ゴミ堆肥作り講座」が開催されました。この講座は、～フカフカの土づくり、生ゴミ堆肥作り生活を始めませんか～をテーマに市役所の廃棄物対策課とのコラボによる初の講座です。

講座は、紙芝居ボランティア「あじさいの会」による「生ごみゴンちゃん」の実演により始まりました。紙芝居では、嫌われ物の生ゴミが堆肥に変わり、元気な野菜を育てる肥料となることやごみのリサイクルの重要性について学びました。

そのあと、生ゴミの堆肥のタネとなる「魔法の粉」の作り方についての説明を聞き、いざ実践、参加者は、ブルーシートに座り、バケツの中で土と米ヌカを混ぜ、タネ作りに挑戦しました。皆さん、童心に帰り一生懸命、泥こねを行いました。

（家庭での生ゴミ堆肥づくり）

生ゴミ堆肥づくりの実践については、講師から家庭で毎日出る生ゴミとタネの混ぜ方、生ゴミ堆肥の保存方法、生ゴミ堆肥づくりの注意ポイントなどの説明がありました。

参加者は、講座で作成した「魔法のタネ」を持ち帰り、各家庭で生ゴミ堆肥作り生活を実践してもらうこととなります。

環境学館いずみでは、一人でも多くの方が生ゴミ堆肥作り生活を実践し、地球の環境負荷の軽減に貢献していただけるよう「生ゴミ堆肥作り講座」を行っていきたいと思っています。

環境学館いずみ運営ボランティア S.I（講師）